



「第26回衛星設計コンテスト」1.最終審査会でのプレゼンテーション／2.審査委員による質疑の様子

人工衛星に搭載する太陽光パネルの  
新たな展開方法を提案しました！

# 宇宙をテーマに研究発表

2018年10月、宇宙をテーマにした学生の優れた研究を表彰する衛星設計コンテストが開催され、県立長崎西高等学校 物理部のグループがジュニア大賞を受賞した。

「コンテストでは、小型化が進む人工衛星に搭載する太陽光パネルの新たな展開方法について提案しました」

藤井さんが折り紙でパネルの折り方を試行錯誤し、新しい展開法を考案。自分の名前から「フジイ折り」と名付けた。山口さんはプラスチック板を切って試

作を重ね、模型をつくった。

コンテストを終えて、藤井さんは「美味しいです」、山口さんは「宇宙研究をしている人は様々なことを考え、アイデアをだしていることが分かりました。将来は太陽系外の惑星について研究したいです」と語る。

2年生に進級した二人は、今年も衛星設計コンテストに挑戦し、2連覇を目指す。

## 第26回 衛星設計コンテスト ジュニア大賞



校門前(左から藤井さん、山口さん)

九州の星  
Star of Kyushu  
48

頑張るあなたを紹介するコーナーです

山口 凜  
YAMAGUCHI RIN  
藤井 歩希  
FUJII AYUKI  
Age 16  
県立長崎西高等学校  
2年生 物理部



コンテストで2位になった同部の別チームと一緒に(左4番目から藤井さん、山口さん)